

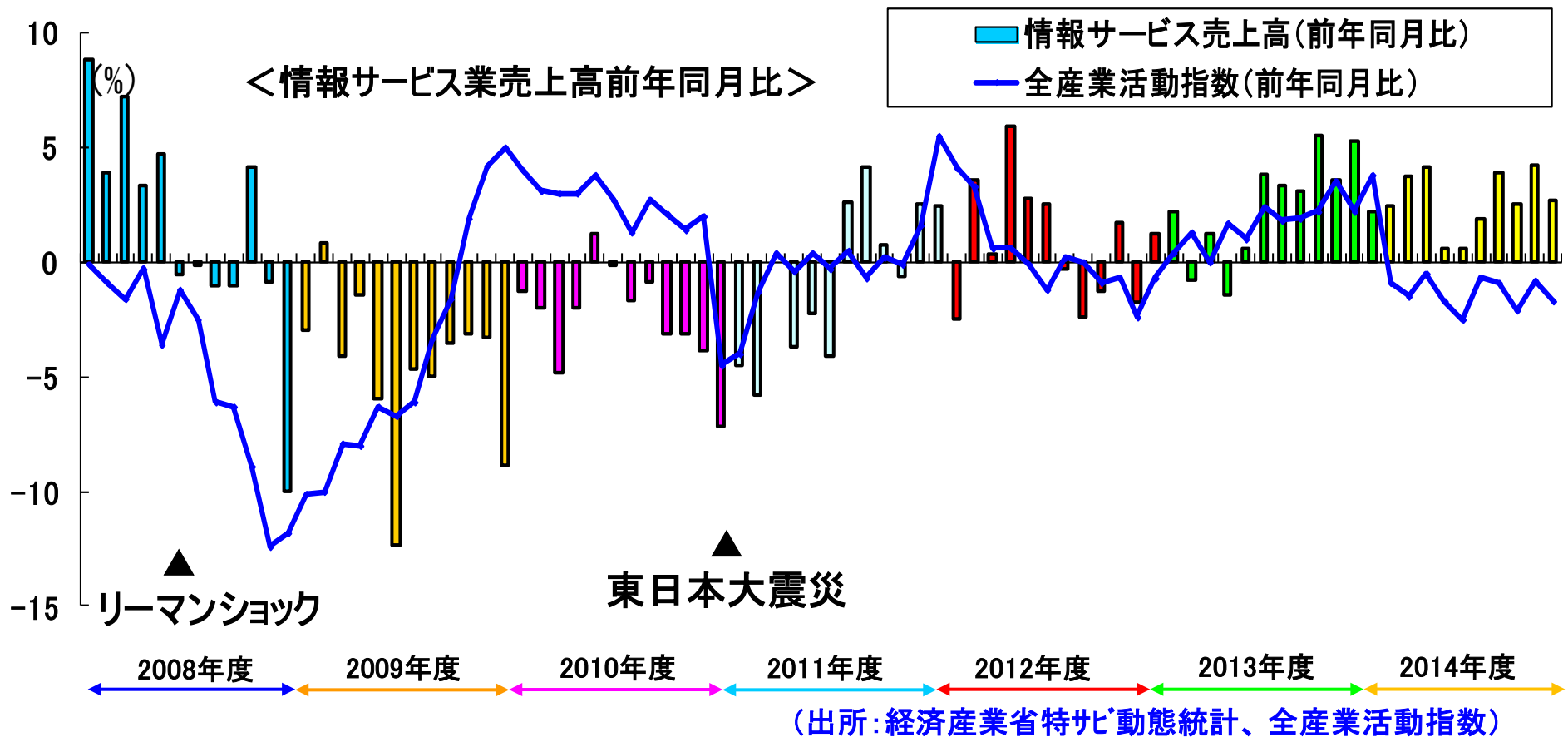
JFEシステムズ株式会社

2014年度 決算説明会

2015年4月27日

I . 2014年度決算概況	P 4
II . 2015年度通期業績見通し	P 8
III . 新中期経営計画の概要	P13
IV . トピックス	P17

◆IT投資は2013年度に引き続き活況。2015年度も継続が見込まれる



I . 2014年度決算概況

2014年度業績(連結:前期比)

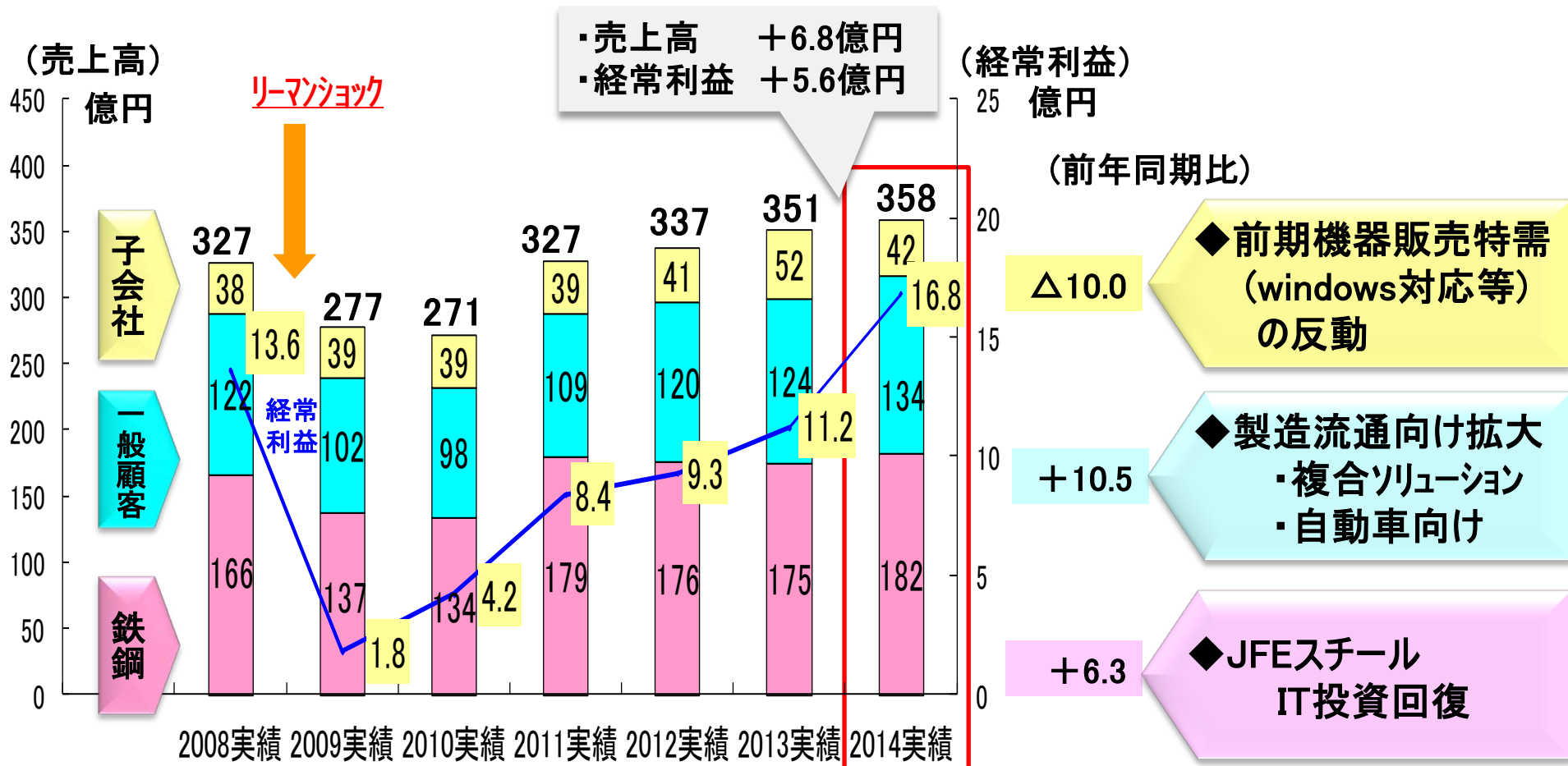
◆売上は微増ながら、営業利益、経常利益は大幅に改善

単位:百万円

	2013年度 実績	2014年度 実績	増減	
			金額	率
売上高	35,126	35,807	+681	+1.9%
売上総利益	5,981	6,646	+665	+11.1%
(売上総利益率)	17.0%	18.6%	-	+1.6%
営業利益	1,103	1,701	+598	+54.2%
経常利益	1,121	1,682	+561	+50.0%
(経常利益率)	3.2%	4.7%	-	+1.5%
当期純利益	559	835	+275	+49.2%

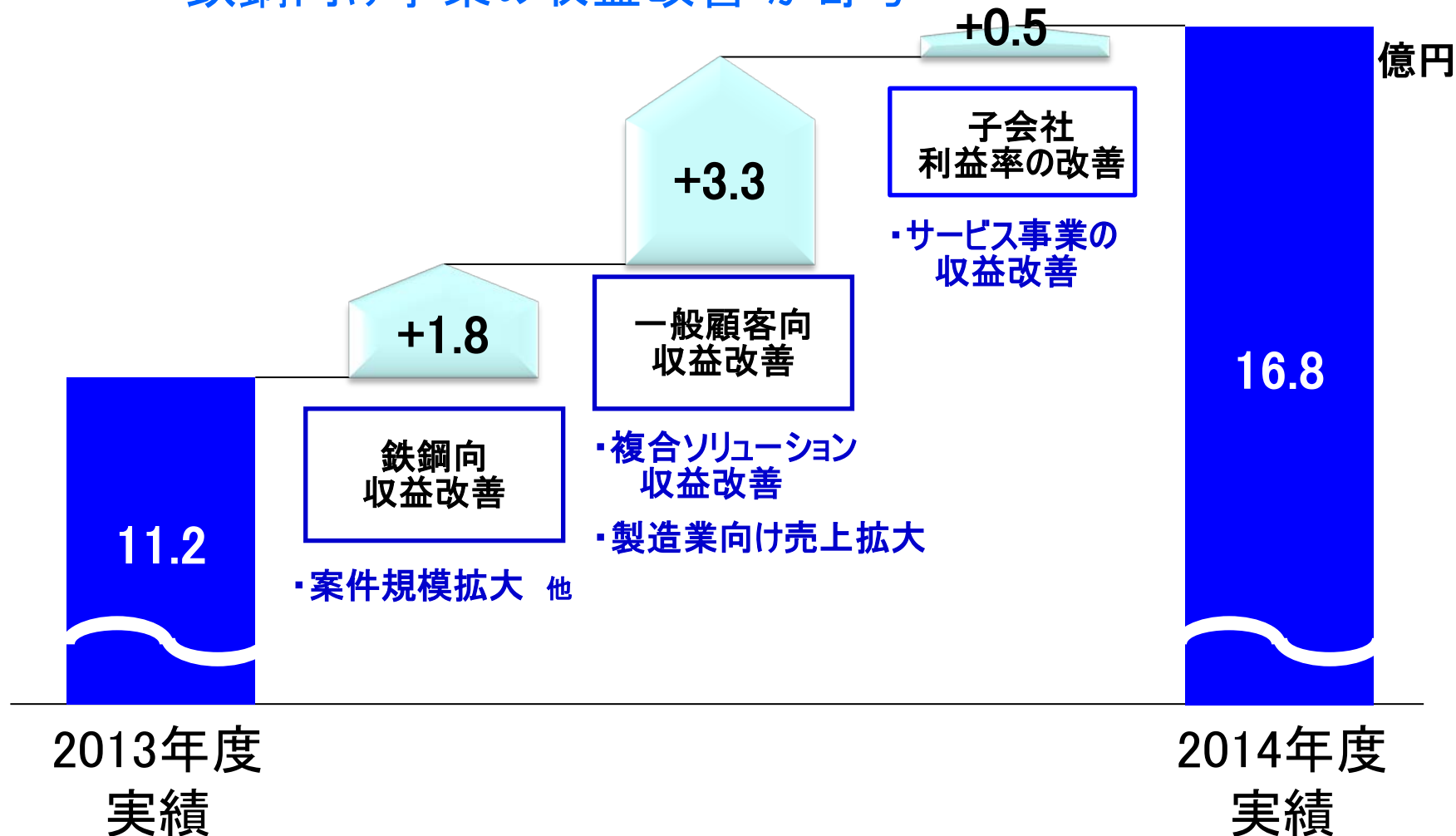
2014年度業績の概要(連結)

◆鉄鋼向け、一般顧客向けの売上・収益増により、増収増益
 →リーマンショック前の水準を上回り、過去最高水準の業績を達成



2014年度経常利益増加の要因(連結)

- ◆ 全部門収益改善を達成し、経常利益は大幅に改善
 - ・ 複合ソリューション事業および製造業向け事業の拡大
 - ・ 鉄鋼向け事業の収益改善 が寄与



Ⅱ．2015年度通期業績見通し

2015年度業績見通し(連結:前期比)

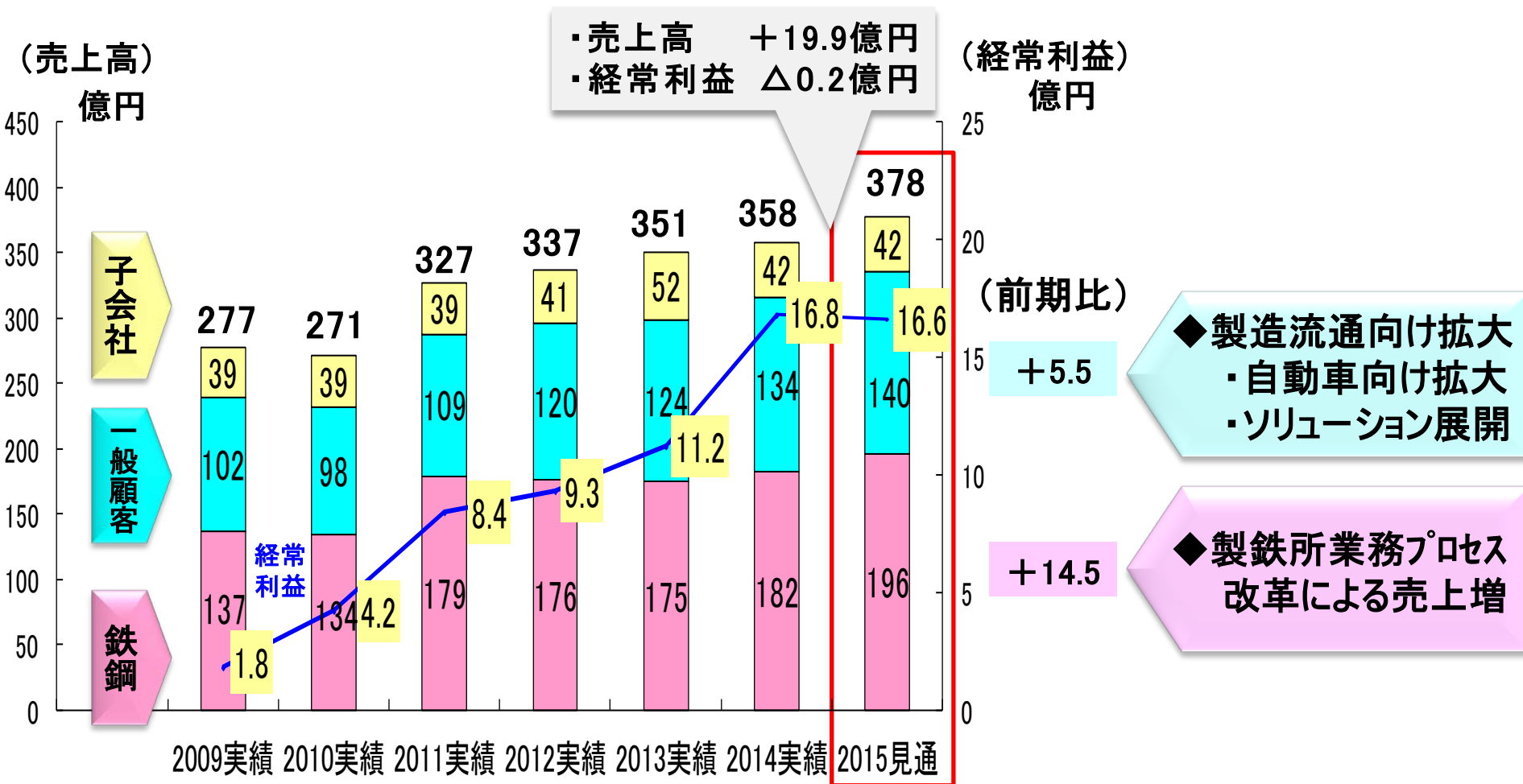
- ◆売上高 : JFEスチール向けを中心に増加
- ◆経常利益 : 戦略的先行投資により、前期と同水準
- ◆当期純利益 : 2015年度税制改正の影響により増加

単位：百万円

	2014年度 実績	2015年度 見通し	増減	
			金額	率
売上高	35,807	37,800	+1,993	+5.6%
営業利益	1,701	1,650	△51	△3.0%
経常利益	1,682	1,660	△22	△1.3%
(経常利益率)	4.7%	4.4%	-	△0.3%
当期純利益	835	970	+135	+16.2%

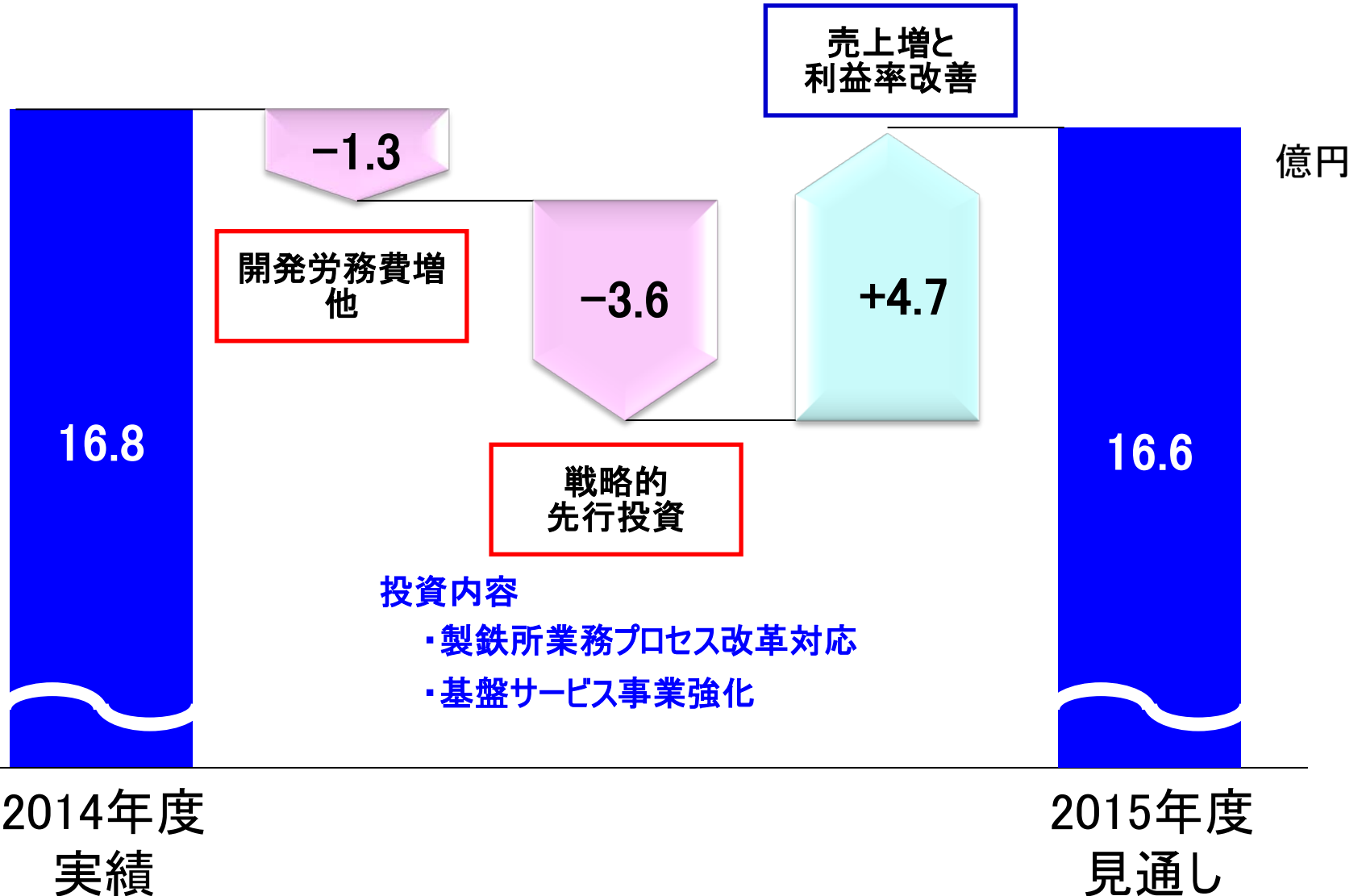
2015年度業績見通し概要(連結)

- ◆売上高 : JFEスチール向けを中心に増加
- ◆経常利益 : 戦略的先行投資により、前期と同水準



2015年度経常利益増減の要因(連結)

◆ 戦略的先行投資により、経常利益は前期と同水準を見込む



配当方針

2014年度業績および2015年度業績見通しを受け、
2014年度配当予定および2015年度配当予想を
下記の通りとします

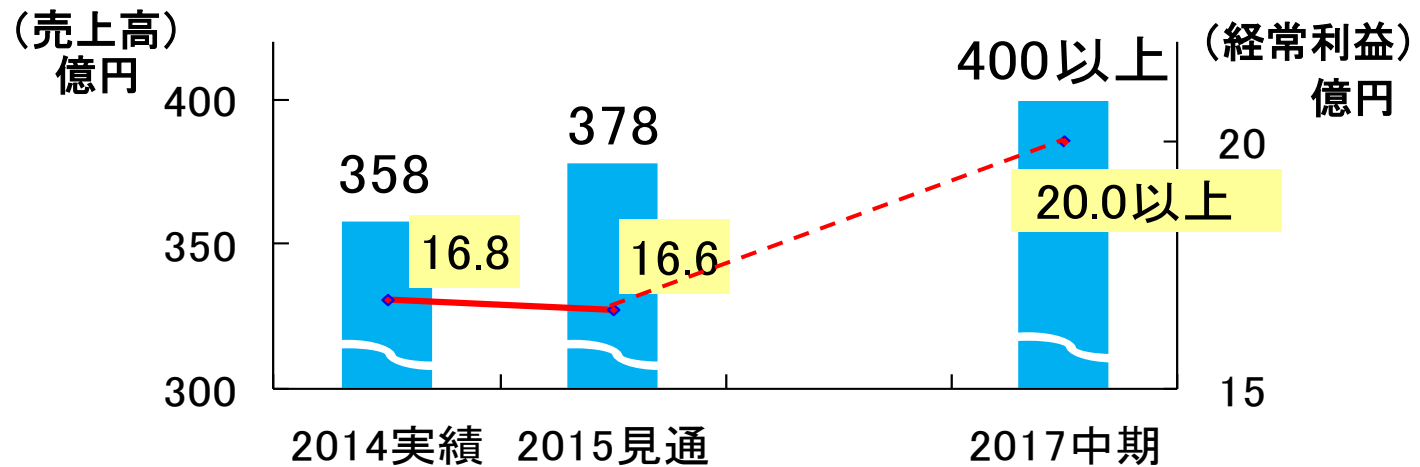


Ⅲ.新中期経営計画の概要

新中期計画(2015~2017)の骨子

収益目標

	2014年度	2015年度	2017年度
売上高	358億円	378億円	400億円以上
経常利益	16.8億円	16.6億円	20億円以上
ROS	4.7%	4.4%	5%以上
当期純利益	8.4億円	9.7億円	12億円以上
EPS(円/株)	106.3	123.5	150以上



重点課題

- ◆ JFEスチール製鉄所業務プロセス改革への対応
- ◆ ソリューション事業の拡大
- ◆ 基盤サービス事業の拡大

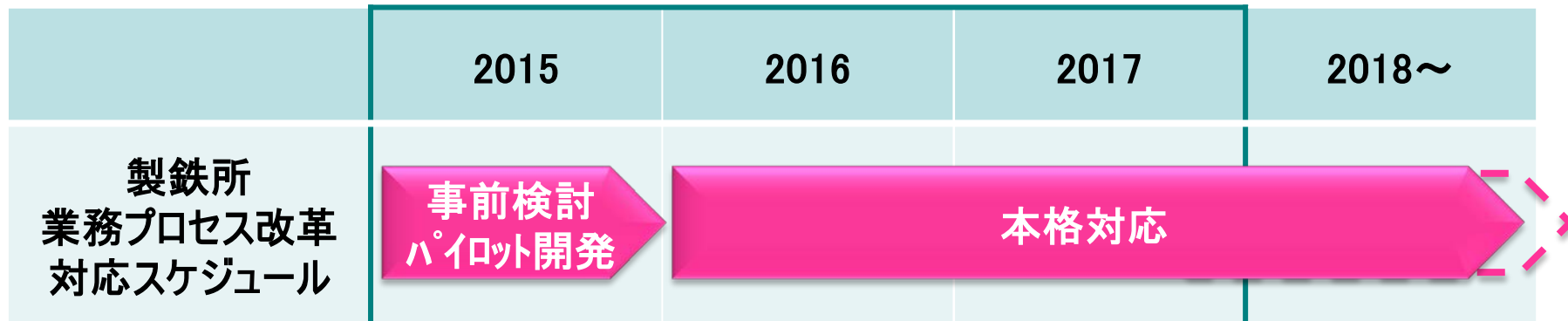
新中期計画(2015~2017)の位置づけ



■製鉄所業務プロセス改革と製造実力強化を最新ITで支援

⇒ 2016年度以降本格立上げに向けて、2015年度は事前検討やパイロットシステム開発で先行投資を実施

⇒2015.4.1「製鉄所システムプロジェクト」を新設



IV.トピックス

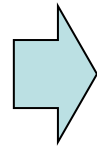
- ◆ 製鉄所業務プロセス改革を通じて
自社製操業管理システムやテンプレートの拡充をはかる



- ◆ 事業推進組織「基盤事業部」を全社組織として新設(2015.4.1)
→ 全社の基盤技術者を統合・集約
- ◆ 基盤サービス事業の拡大に向けて各種クラウドサービスを立上げ

【クラウドサービスの種類】

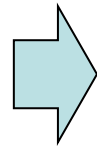
SaaS ソフトウェア利用サービス



【当社のクラウドサービス事業方針】

当社ソフトウェア商品のクラウド化
(今後)

PaaS システム環境利用サービス



有力PaaSベンダーとの連携による
クラウドサービス展開を計画

IaaS ハードウェア利用サービス



「JGranz®IaaS」販売開始(2014.11)

- ◆ JFEスチールで長年培った経験・ノウハウを最大限に活用し、ITインフラの構築、提供、運用・監視全体をカバーする高水準のサービスを提供

構築

ITインフラ構築

「JGranz® JSV」 「ネットワークインテグレーション」



提供

オンプレミス

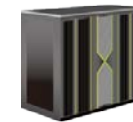


お客様所有環境

ハウジング / コロケーションサービス

「JGranz® ハウジング」

クラウド



オープン系
クラウドサービス

IaaS型クラウドサービス

「JGranz® IaaS」

運用
監視

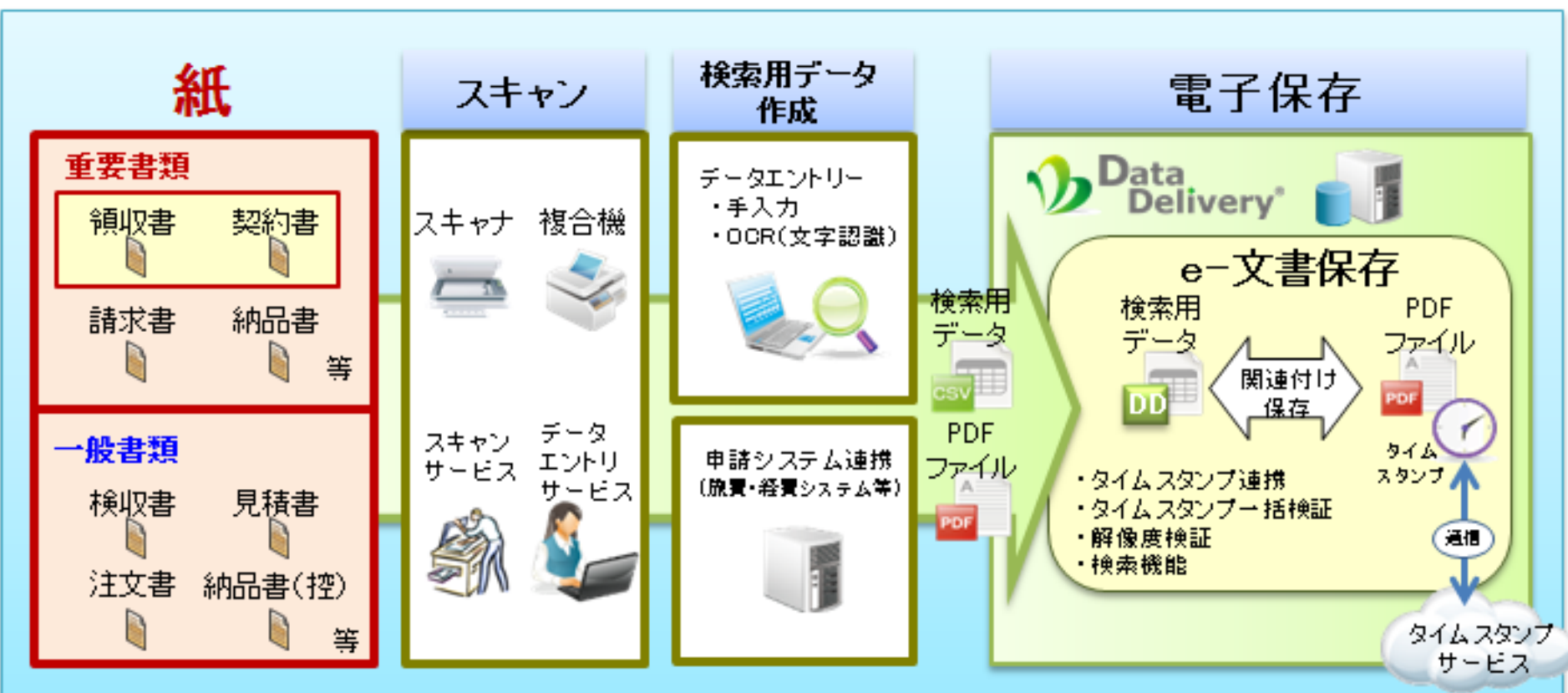
運用管理・監視サービス

「JGranz® マネージドサービス」



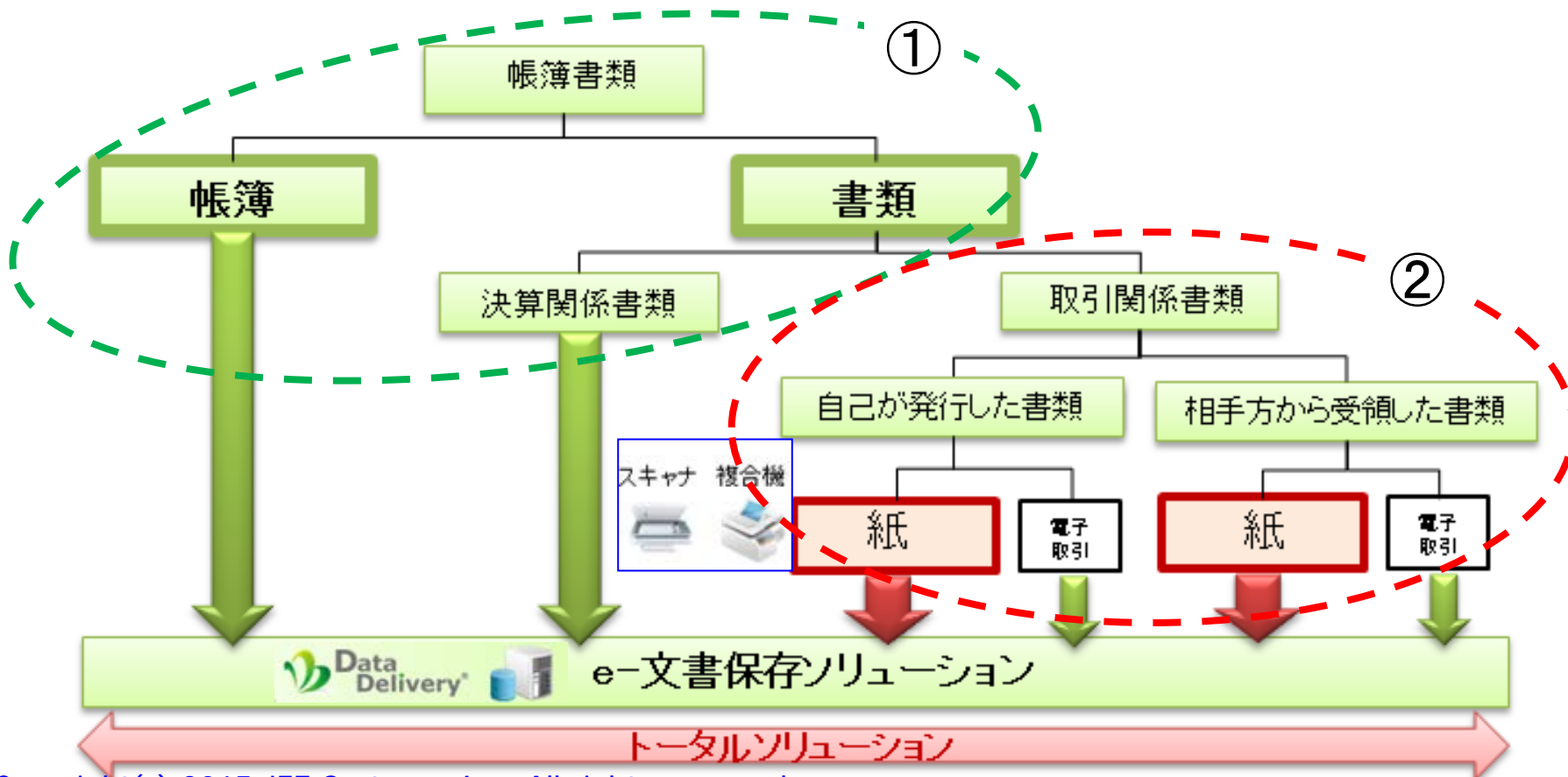
税務関係書類のスキャン保存規制緩和を受けて e-文書保存ソリューションを発売開始

- ◆ 電子帳簿保存法施行規則の一部改正 (財務省令2015.3.31)により
3万円以上の領収書、契約書のスキャナ保存が可能に
→帳簿データ保存ツール「DataDelivery®」にスキャン文書保存機能を追加



税務関係書類のスキャン保存規制緩和を受けて e-文書保存ソリューションを発売開始

- ◆ ①会計帳簿書類に加えて、
- ②契約書、領収書などの取引関係書類(単票)も保存
→e-文書と帳簿の税務関係データ保存のトータルソリューション



JFEシステムズ株式会社

ご清聴ありがとうございました。

(ご注意)

本資料の将来の業績等に関する見通しは、リスクや不確定な要因を含んでおります。実際の業績は、さまざまな要因により、見通しとは異なる結果となりうることをご承知おき願います。